

Sun Fire™ V40z Server



AMD Opteron™ 32/64bitプロセッサを
採用し、優れた性能を魅力的な価格で
実現する4プロセッサのx64サーバ



Highlights

- Solaris™ 10 OS 3/05 on x86 /
Solaris 9 OS HW 4/04 on x86 /
Red Hat Enterprise Linux /
SUSE LINUX Enterprise Serverを
サポート。さらにMicrosoft Windows
Server 2000 / 2003への対応認定
(WHQL)も取得し、
オペレーティングシステムの選択肢を提供
- 最大64GBのChipkill機能搭載DDR ECC
メモリを搭載可能
- AMD Opteron 800シリーズ・プロセッサを最大
4個搭載し、投資保護とパフォーマンスの向上
を同時に実現
- HyperTransportテクノロジーと128bitの帯域
幅を持つDDRメモリコントローラが、一元空間
にメモリ資源をプールして遅延を抑制
- 最大6台のハードディスクドライブをサポート
可能なUltra320 SCSI(ミラーリング対応)
インタフェースが大容量のハードディスク・
スペースを提供し、高いI/O要件を求める
アプリケーションやミッションクリティカルな
データの冗長化を支援
- LOM(Lights-Out Management)機能が、
システムとコンポーネントの状況監視とレポート
を提供するため、常駐要員の削減が可能
- 専用の10/100Mbps Ethernetポートを
2つ備えたサービス・プロセッサの統合により、
管理専用Ethernetのケーブル接続管理を
容易にし、サポート・コストを削減
- 7つのPCI-X拡張スロットを備え、その内
4つは133MHzの速度を提供

卓越したパフォーマンスと業界をリードする機能性の融合



Sun Fire™ V40zサーバは、x64を利用したマルチプロセッサ・サーバの世界に、新次元のパフォーマンス / 拡張性 / 機能性を提供します。さらに、これらの優れた機能性がWebサービスやデータベース管理など、カスタマ・ソリューションの実装を容易にします。優れた水平拡張性を備え、既存のx86アプリケーションを動作させることが可能なSun Fire V40zサーバは、ハードウェアのサポート・コストやITサポート・トレーニング・コストを最小限に抑えつつ、ユーザのニーズに柔軟に応えます。HyperTransportアーキテクチャを持つ業界最先端のAMD Opteronプロセッサを搭載したSun Fire V40zサーバは、4つのプロセッサ全ての性能を余すことなく引き出し、真の4プロセッサ・スケーラビリティを実現します。64bit環境をサポートしつつ既存の32bit x86オペレーティングシステムとの互換性を提供するSun Fire V40zサーバは、32bitオペレーティングシステムとアプリケーションへこれまで行ってきた投資の保護と同時に、将来の64bitオペレーティングシステムとアプリケーションへの対応を可能にします。大容量32GBの物理メモリ空間を利用可能にするSun Fire V40zサーバは、クラスタ構成での利用やスタンダアローン・サーバとしても、演算密度を必要とするEDA (Electronic Design Automation) / MCAE / 生物化学分野 / 金融リスク・マネジメントなどの用途に優れたパフォーマンスを提供します。

Sun Fire V40z

		Sun Fire V40zの仕様			
プロセッサ	プロセッサ種別	3.0GHz AMD Opteron 856	2.4GHzデュアルコア AMD Opteron 880	2.6GHzデュアルコア AMD Opteron 885	2.8GHzデュアルコア AMD Opteron 890
	プロセッサ数	4	2		4
	コア数	4	2		8
	キャッシュ (1コアあたり)	1次キャッシュ 2次キャッシュ	64KB命令、64KBデータ		
	キャッシュ (1コアあたり)	1MB			
システム	アーキテクチャ	3×3.2GB/秒 HyperTransportリンク(コアあたり)			
	チップセット	AMD 8000シリーズ			
メモリ	メインメモリ	DDR/333 PC2700-DDR/400 PC3200 registered ECC SDRAM			
	スロット数	1プロセッサあたり4スロット			
	標準容量	16GB(2GB×8)	8GB(2GB×4)		16GB(2GB×8)
	最大容量	64GB(1プロセッサあたり16GB)			
システム内蔵 記憶装置	ハードディスク ドライブ	オンボードのミラーリング機能付きUltra320 SCSI、ホットプラグ対応(Ultra320 SCSIインタフェースは内蔵接続専用。外部接続の標準SCSIポートはありません。)			
	標準	146.8GB 10,000回転 Ultra320 SCSI×2	146.8GB 10,000回転 Ultra320 SCSI×1		146.8GB 10,000回転 Ultra320 SCSI×2
	最大	300GB 10,000回転 Ultra320 SCSIハードディスクドライブ×6(ホットプラグ対応)			
	リムーバブル記憶装置	DVD-ROM/フロッピーコントローラ×6(6番目のベイを占有)			
標準 インタフェース	Ethernet	10/100/1000 Ethernet×2(オンボード)			
	シリアル	RS-232C(DB-9)			
	USB	USB1.1ポート×2(前面と背面に各1ポート)			
	PCI拡張スロット	PCI-X拡張スロット×7(64bit/133MHzフルサイズ×4、64bit/100MHzフルサイズ×1、64bit/100MHzハーフサイズ×1、64bit/66MHzハーフサイズ×1)			
	グラフィックス	グラフィックス VGAポート(HD15)×1(最大解像度1,400×1,024)			
	キーボード/マウス	キーボード/マウス PS/2(キーボード用)×1、PS/2(マウス用)×1			
リモートシステム		LOMサーバープロセッサ、CLI(SSH)/IPMI1.5/SNMP。 ディジーチェーン対応システム管理専用統合10/100BASE-T Management Ethernet 2ポートスイッチ。 リモートからの電源のオン/オフ/FRUステータスの監視とレポート/システムソフトウェアのインストール			
LED	前面	LEDおよびLCD			
	背面	LED			
電源	定格電圧	100~240V			
	定格周波数	50~60Hz			
	定格電流	10A@100V			
	入力電流	10A@100V			
	消費電力 ¹⁾	1,000VA 950W			
	発熱量	3,250BTU/時 817Kcal/時 3,420KJ/時			
	白数	2(N+1ホットスワップ対応冗長電源構成)			
省エネ法に基づくエネルギー消費効率 ²⁾		区分:c 0.017W/MTOPS	区分:c 0.0093W/MTOPS	区分:c 0.010 W/MTOPS	区分:c 0.011 W/MTOPS
寸法(突起物含まず)と重量	幅/奥行/高さ/重量	44.5cm/75.6cm/13.3cm(3U)/34kg(最大)			
動作環境 (単体使用時)	温度	動作時 5℃~35℃ 非動作時 -40℃~65℃			
	湿度	動作時 10%~90% RH(結露しないこと) 非動作時 93% RH(結露しないこと)			
	高度	動作時 3,000m 非動作時 12,000m			
	振動	動作時 0.20G、5~500Hz(正弦波振動、全方向) 非動作時 1.0G、5~500Hz(正弦波振動、全方向)			
	衝撃	動作時 5G、11ms half-sine(正弦半波、全方向) 非動作時 15G、11ms half-sine(正弦半波、全方向)			
	騒音	動作時 6.7bels			
主な準拠規格 ³⁾	下記の条件に適合またはこれを上回る	安全性 IEC60950、UL/CSA60950、EN60950、他			
	RFI/EMI	FCC Class A, Part 15 47 CFR, EN55022 Class A, CISPR 22, VCCI Class A, 他			
	互換性	EN55024, 他			
オペレーティングシステム ⁴⁾	Solaris OS	Solaris 10 OS 3/05, Solaris 9 OS 9/05 on x86 (32bit), Solaris 9 OS 9/04 on x86 (32bit) ⁵⁾ , Solaris 9 OS 4/04 on x86 (32bit) ⁵⁾ 以降の各リリース			
	その他のOS	Red Hat Enterprise Linux 3 U1-4 (32bit/64bit) ⁵⁾ , Red Hat Enterprise Linux 3 U5/U6 (32bit/64bit), SUSE LINUX Enterprise Server 8 for AMD64 (64bit) ⁵⁾ , Red Hat Enterprise Linux 4 (32bit) ⁵⁾ , Red Hat Enterprise Linux 4 U1 (32bit/64bit), SUSE LINUX Enterprise Server 9 SP1/SP2 (64bit) ⁶⁾ Microsoft Windows Server 2003, Enterprise Edition (32bit ⁵⁾ /64bit) ⁶⁾ , Microsoft Windows Server 2003, Standard Edition (32bit ⁵⁾ /64bit) ⁶⁾ , Microsoft Windows Server 2003, Web Edition (32bit) ⁵⁾ , Microsoft Windows 2000 Server (32bit) ⁵⁾ ⁶⁾			
主なソフトウェア		Sunは、Sun Java™ Enterprise Systemソフトウェア提供のために、Sun Java System Directory Server/Sun Java System Application Server/Solaris Volume Manager/ SunScreen™ Firewall/UPS/Solaris 9 Resource Manager/IPQoS/SAMBA/Webサーバソフトウェアを含む、主要なエンタープライズ/クラスアプリケーションと 一般的なオープンソースアプリケーションをSolaris 9 OSに統合しました。 Solaris OSと同様のコンパニオンCDには、この他に130のオープンソースパッケージが含まれています。 Solaris 9 OS on x86で動作するサードパーティ製アプリケーション/ソリューションは http://solutions.sun.com/catalog.html の「Portfolios」配下で参照可能です。 オプションのラックマウントキットにより、Sun Rack 1000-38、ELA 19inchラックに設置可能			
ラックマウント					

¹⁾ 定格値をもとに算出したものです。実消費電力ではありません。

²⁾ エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

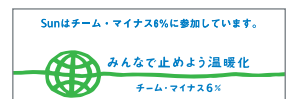
³⁾ 適合している規格の中から、代表的なものを記載しています。

⁴⁾ Solaris 10オペレーティングシステムのプリインストール対象製品には同OSのライセンスも提供されます。メディアは付属しないため、別途ご用意ください。

Solaris 10以外のオペレーティングシステムは、別途メディアおよびライセンスをご用意ください。

⁵⁾ デュアルコアには対応していません。

⁶⁾ これらのオペレーティングシステムは、直接弊社より提供/サポートはしていません。
本製品の保証内容の詳細については、<http://jp.sun.com/service/support/warranty/>をご覧ください。



サン・マイクロシステムズ株式会社

本社	〒158-8633 東京都世田谷区用賀4-10-1	SBSタワー	電話(03)5717-5000(代)
山王オフィス	〒100-6160 東京都千代田区永田町2-11-1	山王パークタワー12F	電話(03)4232-2400(代)
神宮前オフィス	〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-4-11		電話(03)5843-1100(代)
名古屋支社	〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-22	栄928ビル6F	電話(052)264-4611(代)
大阪支社	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-8-15	野村不動産大阪ビル5F	電話(06)6265-5700(代)
九州支社	〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22	福岡SRPセンタービル3F 308	電話(092)834-0101(代)
つくば営業所	〒305-0032 茨城県つくば市竹園1-6-1	つくば三井ビルディング11F	電話(0298)51-2210(代)
豊田営業所	〒471-0833 愛知県豊田市山之手5-73-1	山之手ビル7F	電話(0565)25-5701(代)
ホームページ	http://jp.sun.com/		

Sun Microsystems, Inc. 4150 Network Circle, Santa Clara, CA 95054 USA Phone 1-650-960-1300 or 1-800-555-9SUN Web sun.com

© 2007 Sun Microsystems, Inc. All rights reserved. ●Sun, Sun Microsystems, Sunのロゴマーク, Java, Solaris, Sun Fire, Sun Screenは、米国Sun Microsystems, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標です。●AMD, AMD Arrowロゴ, AMD Opteronならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, Inc.の商標です。●本文中に記載の各社の社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。資料の内容は、お断りなしに変更することもありますのでご了承ください。